

# 株式会社 伊藤 Dairy



## 雄大な景色が広がる鶴居村で始める酪農業

お問い合わせ Tel 0154-64-2864  
HP : <http://www.ito-dairy.net>



### 最先端酪農を推進するメガファーム

伊藤 Dairy は乳牛約 1,100 頭を飼養するメガファームです。18 頭が並んで搾乳を行えるパラレルタイプのミルクングパーラーで、年間 6,800t の生乳を出荷しています。

搾乳作業室は LED 照明で明るく、乳頭洗浄機を備えています。餌寄せ作業にはロボットを活用。餌については TMR を設計から調整までを自社で行い、大型機械で適期適作を行える体制です。2015 年からは外国人技能実習生に基本的な作業を担当してもらい、日本人スタッフは牧場全体の管理を行う質の高い酪農を追求しています。2019 年からは地域に先駆けてバイオガスプラントを稼働開始。2020 年からは黒毛和牛の授精卵を活用し、和牛の販売も始めました。先進的な取り組みから注目度が高く、全国から視察が訪れています。



#### 会社概要

法人名：株式会社 伊藤 Dairy  
〒085-1212  
北海道阿寒郡鶴居村  
字雪裡北27線西32番地

創業年：1919年(法人化2007年)  
代表者：代表取締役社長 伊藤 和宏  
従業員数：15名

#### 一言 PR



伊藤 和宏  
代表取締役社長

当牧場では外国人技能実習生の活用、交替制勤務、先端技術を取り入れて「休める酪農」を可能にしました。長期休暇を取得し、旅行へ出かけているスタッフもいるほどです。経営においては、可能な限り資源を有効活用するよう努めています。バイオガスプラントの稼働によって売電収入を得るだけでなく、敷料の再利用によりコスト削減にもつながっています。今後は和牛の販売部門を新たな柱のひとつとして成長させ、更なる経営安定に生かしていきます。



## おいしい生乳づくり

自給肥料を活用した土作りがおいしい牛乳づくりの第一歩と考え、牧草が元気に育つための栽培管理に取り組んでいます。また、牛の管理に関してもリラックスした状態で過ごせるよう、牛が牛舎内を自由に歩き回れるフリーバーンやフリーストール方式を採用しています。



## 仔牛の生体販売

和牛生産のスタートに伴って仔牛専用の哺育舎を新築し、2021年3月から自動哺乳ロボットを導入。飲んだミルクの量などを数値化できるため、スタッフは病気の治療など哺乳以外の作業に専念できます。



## バイオガスプラントで環境にやさしい

2019年に完成したバイオガスプラントは、牛の糞尿を発酵させて取り出したメタンガスで発電を行います。発電した電気は100%売電しています。売電すること自体が新たな収入源となるため経営安定に役立つ他、発電の際に出る消化液と堆肥を草地に還元することで、良質な牧草を育てることができ、糞尿の自己処理や自家発電による環境負荷軽減にもつながっています。

